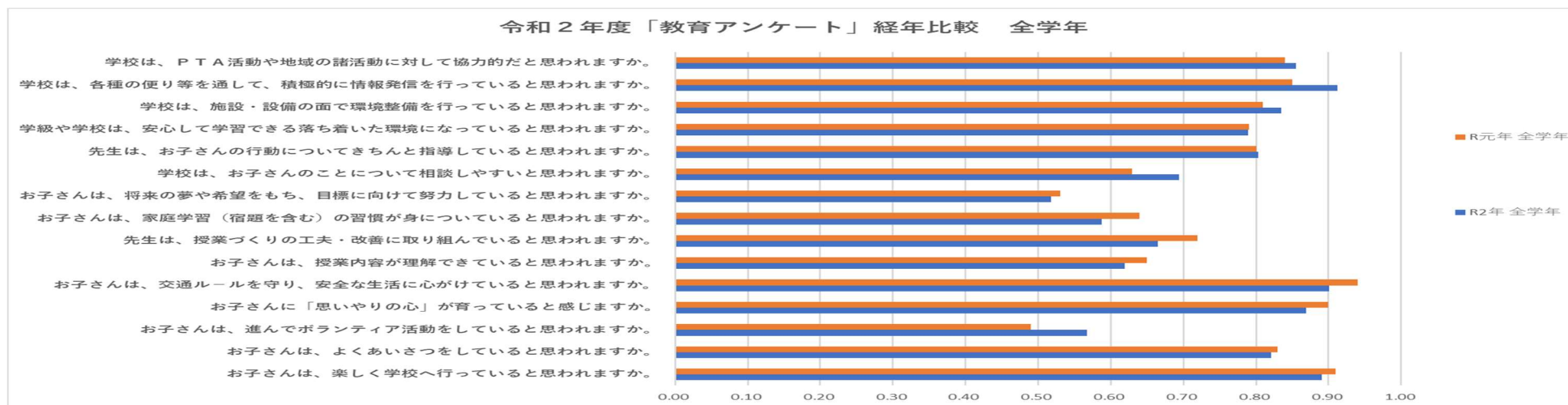


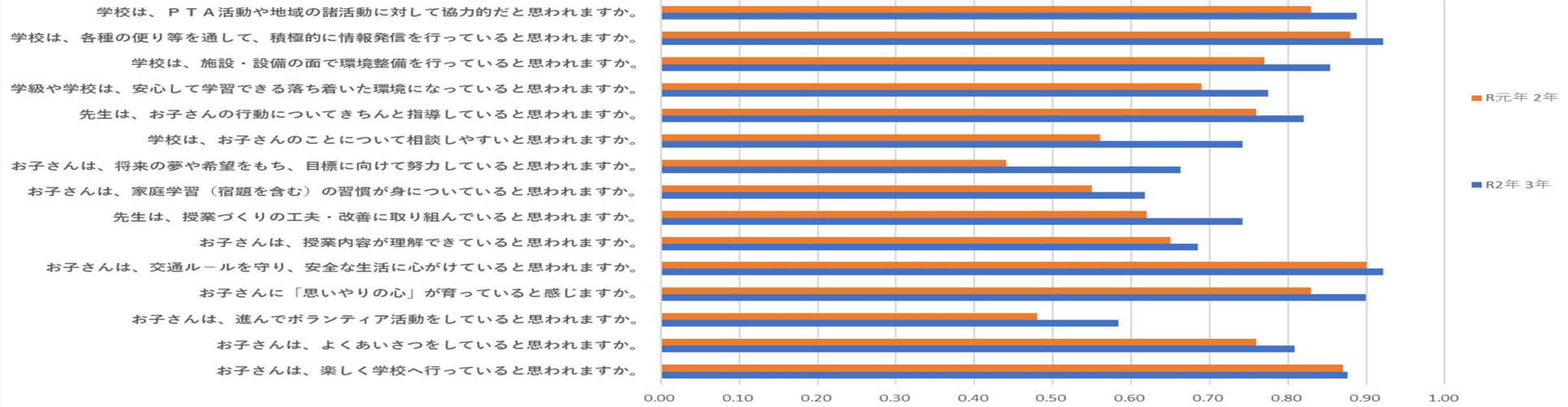
令和2年度 教育アンケート 結果とまとめ

余寒の候、保護者の皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素より本校教育に対しまして、多大なご支援とご協力をいただき深く感謝申し上げます。さて、昨年11月中旬に実施いたしました「教育アンケート」につきましては、お忙しい中、多くの方々にご協力をいただき誠にありがとうございました。つきましては、次のようにまとめができましたので、ご報告いたします。また、このアンケート結果は、全教職員で共有し、検討・協議をして、来年度以降の本校教育の充実に努めてまいりたいと考えておりますので、今後ともよろしく願いいたします。

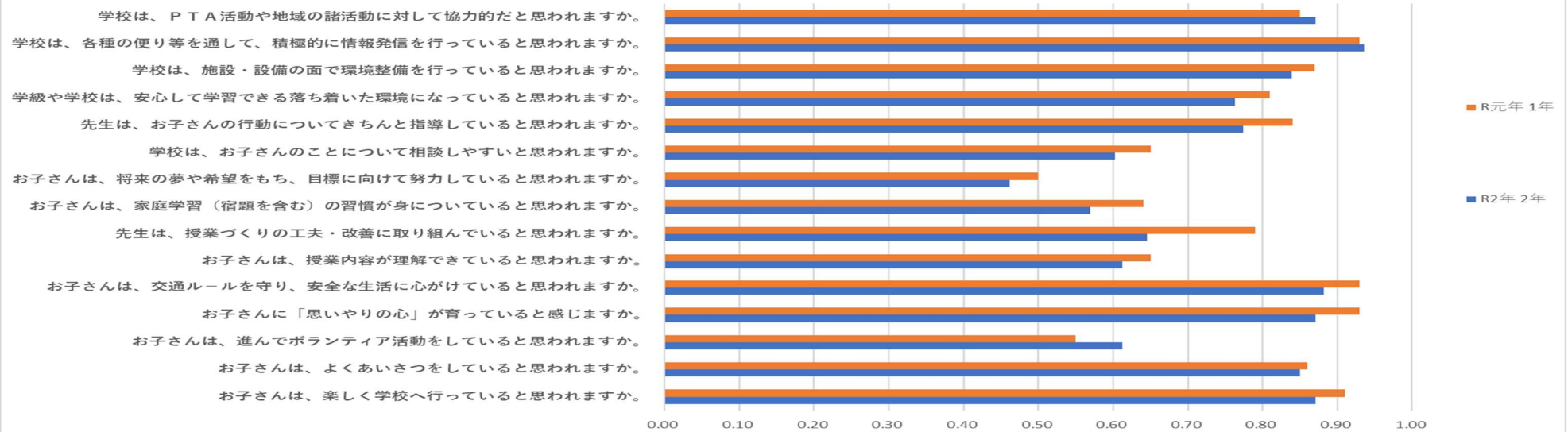
《まとめ》今年度は、新型コロナウイルス感染症対応による臨時休校、様々な行事の延期や中止、変更といった年で、3密を避けた学習活動への制限や給食をはじめとする学校生活への制約が日々の学校で新しい日常として進められた年でした。そうしたことで、例年とは違うアンケート結果になったように感じられ、また、簡単に経年比較ができる結果ではないようにも感じられました。アンケートでは、3年生で全項目前年を上回る、例年のない経年変化や変化の割合が見られました。全体では、項目1「楽しく学校に行っている」や項目2「あいさつをよくする」はじめ、多くの項目で前年を若干下回る結果となりました。その中でも上がったのは、項目3「ボランティア」項目10「相談しやすい」項目13以降の「施設・設備の環境整備」「積極的な情報発信」「PTA活動」で、昨年度は下がっていましたが、今年度は上がりました。例年課題となっていた項目9「将来の夢や希望をもち目標に向けて努力している」については、昨年度上りましたが、今年度はまた少し下がりました。また、項目7「授業作りの工夫・改善」については、昨年度ならびに今年度ともに2年連続して下がったことは、大変気になるところです。学校としてはそうした課題を、学校評議員や教職員による反省や課題、成果もふまえた学校評価とし、来年度の里庄中学校の教育方針、重点目標として取り組んでいきたいと考えています。



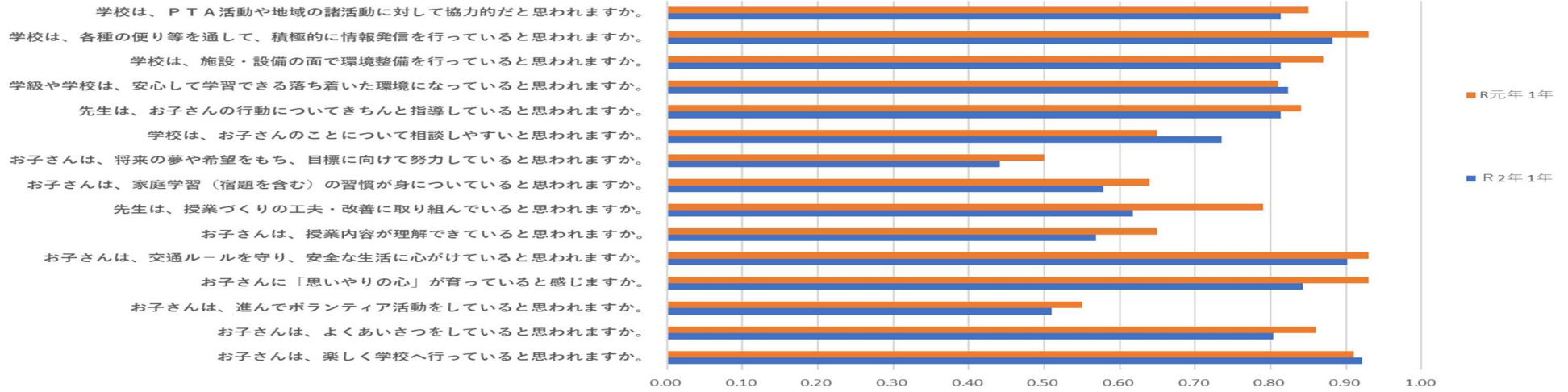
令和2年度「教育アンケート」経年比較 3年



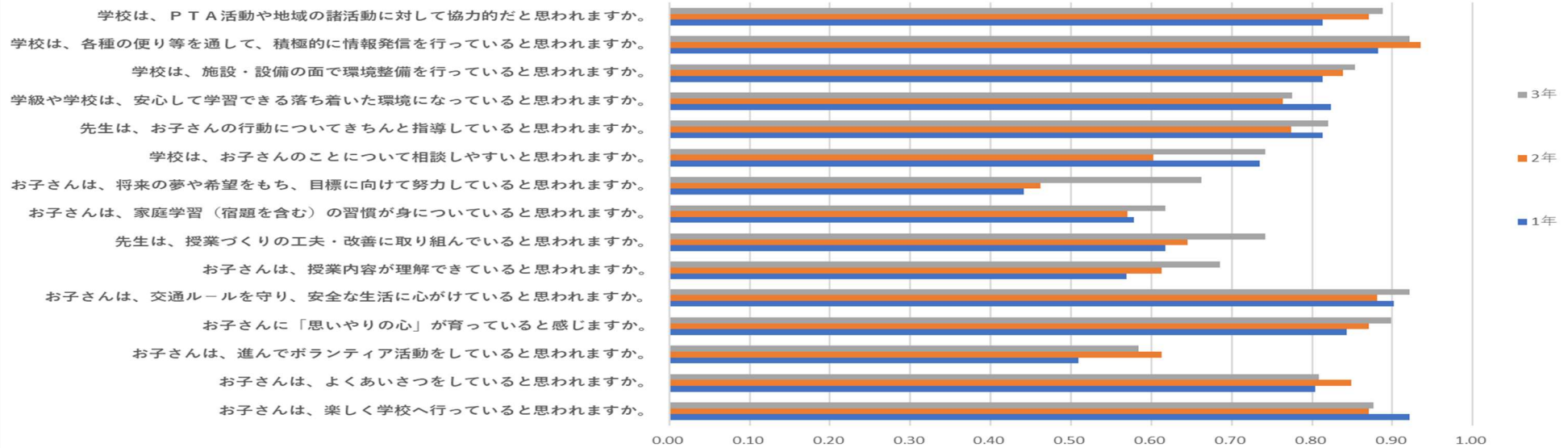
令和2年度「教育アンケート」経年比較 2年



令和2年度「教育アンケート」経年比較 1年



令和2年度「教育アンケート」学年比較



R2年度「教育アンケート」記述欄への回答

◇部活動について

部活動については、部活動数の適正化を図っています。一昨年度末に部活動設置規程を定め、文部科学省や県、町からの部活動に関する指針をふまえた部活動活動方針を示して、部活動数・活動日数・活動時間についての適正化に向けて取り組んでいます。部活動の社会体育化への移行も視野に入れ、学校部活動も様々な面で変革期を迎え変わろうとしています。どうか引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

◇行事について 体育会について

修学旅行や宿泊研修、体育会などをはじめ学校における様々な行事は、授業の一環として内容や練習計画、当日の日程等について、毎年反省や課題を検討しながら実施しています。ただ、これまでになかった規模の災害や酷暑といった異常気象への対応、また、今年度のような新型コロナウイルス感染症などの初めて経験することへの対応などもあり、行事への取り組み方も変更しに次ぐ変更を検討、判断、決定しなければならず、抜本的に活動そのものを考えていかなければならない状況もあります。延期や中止、内容の縮減や変更など、やむを得ないものもありますことをどうかご理解いただけますようお願いしたいと思います。ただ、そうした中でも、できるだけ子どもたち一人ひとりが自己有用感をもち、集団としての達成感もてるような取り組みや活動を、様々な意見も参考に実施していきたいと考えています。

◇教科書等の荷物について

一昨年前から、教科書の大型化にともなう生徒の荷物の軽量化が問題となっていました。里中では以前から学校に置いてよい教科書や資料集、学習用具というのを年度当初にまた、学期途中必要に応じて連絡しています。さらに昨年度、生徒指導部が、教科書や資料集、文房具等の重量を測定調査し、荷物の軽減の方法を検討して置いてよい荷物を増やしています。ただ、不必要に大きな筆箱や数個にわたる文房具類を見かけます。今後も日常的な教材や学習用具、携行品の分量には注視し軽減化を考えていきたいと思っています。各ご家庭でも、今一度持ち物につきましては、ご確認とご協力をお願い致します。

◇学習（学校・家庭）や◇授業について

里中では、宿題や帰宅後のスケジュールを書き込む欄を設けた独自の『生活記録ノート』を作成し、計画的に見通しをもった家庭学習ができるようにと取り組ませています。今後も、『生活記録ノート』の活用や週末課題、連休課題一覧などの取組を充実させていきたいと考えていますが、家庭学習につきましては、どうか本校の取組にご理解とご協力、ご支援をよろしくお願いいたします。

日々の授業では、「分かった・できた」を大切に、基礎・基本を大事に「めあて」「まとめ」「振り返り」といった活動を意識させて行っています。また、十年に一度の学習指導要領の改訂に伴う職員研修や、各先生方に公開授業を回行ってもらうなど、お互いに授業参観を繰り返し授業研究することで「達成感や喜び」につながるような学習活動を行うための取組を日々行っています。もちろん、落ち着いた中で様々な活動ができるようメリハリのある授業を心がけ、全教職員で生徒達の学習や生活の様子、授業の様子を日々見守ることで学力の底上げを図り、補充学習などについても休み時間や放課後の時間を利用して取

り組んでいます。ただ、今年度につきましては、新型コロナウイルス感染症対応で、授業を実施する上でも様々な制約があり、ペア学習やグループ学習といった活動を取り入れた授業が積極的に行うことができなかつたは否めません。新しい生活様式が言われるなかで、来年度から子ども達一人一台にタブレットの導入（GIGA スクール構想）が始まります。新しい学習形態や様式がこれから増えていきますが、気になることやお尋ねなどありましたら気軽にご相談ください。

◇施設・設備について

体育館をはじめ校舎内外の施設・設備につきましては、毎年必要な備品や消耗品、修繕箇所等を予算請求して環境整備に努めています。予算のあることですので、要望した全てが叶うわけではありませんが、計画的に行っています。老朽化に伴い傷んだり気になる箇所が新たに見つかったりすることも多く、その都度安全面や使用頻度、子どもたちの学習や生活への影響度を考えて対処していますが、すぐに対応できないこともあるのが現状で、応急の処置を施している場合もあります。ただ、生徒たちを取り巻く学習、生活環境が落ち着いた安全で安心な空間になるよう意識して整備を怠らないようにと考えています。今年度は、新型コロナウイルス感染症予防対策の補助金で、普通教室全てに加湿付き空気清浄機を設置しました。

◇いじめ、人権意識 や ◇校則・生徒指導について

生徒たちを取り巻く学習や生活環境が落ち着いた安全で安心な空間になるよう、日頃からからかいや冷やかし、SNSによる誹謗中傷といったいじめにつながることへの未然防止や早期発見、早期対応をはじめ、いじめ防止対策(里庄中のホームページに掲載)に則ったアンケートや生徒の手による学級や生徒集会での活動で強くなやかなころづくり、内面づくりを行っています。また、思いやりやお互いの人権を尊重し合える人間関係作りや集団作りといった環境整備については、道徳や学級活動はもとより、生活や授業の中での言語環境の整備や環境美化への配慮、ボランティア活動への取組を通して、常に意識した心の面の整備を怠らないようにと考えて行っています。

また、校則については、最近「ブラック校則」と言われてマスコミにもよく取り上げられていますが、里中にも様々な学校の決まり、校則があります。制服や髪型をはじめ「持参する荷物」や「自転車通学許可」も、言えば校則に関わるものです。その一つひとつについては、毎年その都度検討し、改善の必要なものについては、様々なことを考慮しながらよりよくなるよう行っています。これからも生徒たちの声や保護者の方々の声をしっかり受けとめながら、「なぜその校則やルール、マナーが必要なのか」をお互いに考え合い、見直せるものについては、生徒とともに建設的に検討改善していきたいと思っています。

以上簡単ですが、保護者の皆様からアンケートに寄せられました教育活動についてのご意見ご感想への回答とさせていただきます。全てのご意見やご感想にお答えすることはできませんが、複数寄せられたものについてだけ、回答させていただきました。ご了承ください。また、ご意見ご感想の中には、多くのご支援や励ましのお言葉をいただきました。教職員一同、とてもありがたく心温まる思いで、勇気づけられましたことを申し添えておきます。